

■性能一覧表

	表面処理	商品点数		幅 (cm)	長さ (m乱)	厚さ (mm)	重さ (g/m ²)	抗張力(N/3cm)		引裂強力(N)		破断伸度(%)		耐水度 (mm)	認定番号	
		色	柄					たて	よこ	たて	よこ	たて	よこ			
装飾テント	シャガール [®] アート	撥水加工	—	23	120	50	0.54	380	1290	858	76	45	56	41	1000	F-23005
	シャガール [®]	撥水加工	19	—	120	50	0.50	340	1176	735	68	39	44	22	1000	F-16105
	サハラ [®] .CS ソフデル [®]	撥水加工	8	—	103	50	0.41	300	833	784	49	49	20	22	1000	F-05039
	ラッシュ [®]	酸化チタン コート加工	2	—	94	50	0.45	460	755	1667	120	80	25	29	1000	申請中
	ストライク [™] (不燃)	フッ素樹脂 コート加工	10	—	102	50	0.42	570	2400	1800	40	40	4.2	3.8	2000	申請中
	ワンスイート [®]	フッ素樹脂 コート加工	6	—	200	50	0.38	355	700	850	110	80	20	28	—	F-19085
	アクベス [®]	スーパーフッ素 樹脂コート加工	10	—	94	50	0.38	430	755	696	157	118	20	25	1500	F-11046
	アクベス [®] 5601FP(ゴールド) 5602FP(シルバー)	スーパーフッ素 樹脂コート加工	2	—	94	50	0.47	570	755	696	157	118	20	25	1500	F-11046
	テイジン [®] テトロン [®] テント	フッ素樹脂 コート加工	35	5	94	50	0.38	430	755	667	147	98	25	29	1500	F-52008
ニューバステイ [®] クリエートカラー	フッ素樹脂 コート加工	28	9	94	50	0.44	460	755	667	120	80	25	29	1500	F-58017	
透明テント	ルミナカット [™]	スーパーフッ素 樹脂コート加工	1	—	206	25	0.60	720	1177	1030	226	196	18	18	1500	F-23017
	テトラス [®]	フッ素樹脂 コート加工	1	—	125	25	0.65	670	<引張強度力(N/3cm)> たて よこ		<引裂強力(N)> たて よこ ななめ		破断伸度(%) たて よこ ななめ		2000	F-22147
	TテックスⅡ	フッ素樹脂 コート加工	1	—	132	25	0.63	700	1127	1078	245	196	20	21	1500	F-07054
	サーニティ [®] .W	フッ素樹脂 コート加工	1	—	195	25	1.02	910	735	686	392	294	18	20	1500	F-07053
	サニーメイト [®] .Ⅱ	フッ素樹脂 コート加工	1	—	185	25	0.71	720	637	628	128	147	24	27	1500	F-61018
	アウトリア. TK15C	フッ素樹脂 コート加工	1	—	104	50	0.68	800	1617	1470	177	177	19	25	2000	F-62016 MMEM-9011 (IBC認定品) UW-9004

●測定平均値であり、保証値ではありません。

⚠ 使用上の注意

1. ロットNO.による品質、出荷管理について

- ①テント生地(原反)には、ロットNO.がサイドラベル(片側)に記載されております。
- ②ロットNO.で品質、出荷管理をいたしておりますので、縫製された製品には製造番号を付与し、これに使用したテント生地のロットNO.を必ず記録、保存してください。
※テント生地のロットNO.の記録がない場合、製品に問題が生じても原材料の品質証明を行う事が困難になります。
- ③品質には万全を期しておりますが、万が一問題が生じましたら、ただちに当社までテント生地の品番とロットNO.を連絡してください。

2. テント生地使用上の注意

- ①表面に防汚加工を施しておりますので、折れシワ等が残りがちとなっております。
- ②ロールオーニング(可動式テント)等に使用される場合、濡れたままで放置されるとカビが発生する事がありますので十分に乾かしてご使用ください。
- ③コットン調生地(シャガール、シャガールアート、サハラ)は、風合いを重視している為、耐水性が劣りますので、諸条件により雨がもることがあります。大雨の場合は、可動式テントであれば閉じて収納してください。
- ④テント生地が汚れた場合は、ぬるま湯に中性洗剤を加え、柔らかい布もしくはスポンジ等で洗浄してください。半年に一度、テント生地を洗浄して頂ければ長くお使い頂けます。
- ⑤ライスター、パフ等の熱融着による接合の際は、臭気が発生しますので、必ず作業場を換気してください。
- ⑥高周波ウエルダーで溶着する際は、溶着部分に通電性を有する物質が付着していると、希にスパークを起こすことがありますので、ウエルダーバー及びテント生地の溶着部分に付着物の無い状態で溶着してください。

- ⑦防災加工品が必要な際は、(財)日本防災協会の試験に合格しているテント生地、もしくは防災製品認定を取得しているテント生地を使用してください。
- ⑧設計に当たっては性能表の数値を参考にしてください。また、膜構造建築物には国土交通省にて登録されているテント生地(膜材料)をご使用ください。
- ⑨テント生地を安全に使用していただくためには、定期的な点検を実施してください。その際にテント生地の樹脂に亀裂が生じていたり、基布が見えたり、破れ等を発見した場合は、ただちにテント生地の補修または更新をしてください。
- ⑩生地の表面には、方向性がありますので幅継ぎの場合は、一定方向に揃えてお取り付けください。
- ⑪生地には表・裏がありますので取り付けの際には、裏面が外側に出ないようにご注意ください。

3. 廃棄について

- テント生地及びテント生地縫製品を廃棄される際は、下記の方法で処理してください。
- ①廃棄物処理法、都道府県条例に従って処理してください。
 - ②認可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。

4. テント生地の保管について

- 直射日光、高温多湿を避け室内で保管してください。

建築基準法第38条廃止に伴い、平成14年6月から認定方法が変更されました。

- MMEM-番号(旧B種・C種認定)は建築基準法第37条第二号認定
- UR-番号は建築基準法施行令第109条の5第一号及び第二号認定(飛び火性能)
- (上記の弊社認定品は全てJIS A 1322の防災2級に合格しております。)

- UW-番号は建築基準法施行令第109条の5第一号認定(飛び火性能)
- NM-番号は建築基準法第2条第九号及び同法施行令第108条の2認定(不燃材料)となります。